



令和2年5月22日
練馬区立早宮小学校
第3学年担任
仁瓶 智佳子・大西 礼悟
小川 富士子

3年生 臨時休業中の課題（5）

11日に課題を配付してから2週間がたちました。順調にすすんでいるでしょうか。理科の課題「たねまき」はできましたでしょうか。学校の畑にまいたたねからは、かわいい芽が出ています。芽が出たら、その内、2種類を観察してください。今回、25日からの1週間分の課題をお知らせします。引き続き、家庭学習をお願いいたします。

かだいに取り組む前に

- ・時間をきめて取り組みましょう。
- ・取り組んだものは、大人に丸付けをしてもらいましょう。
- ・手本をよく見てやりましょう。
- ・時間があまったら、ほかにもできることにちょうせんしましょう。

<国語>

- ・「言葉で遊ぼう」のノート学習は、教科書 p48～49 をよく読んでやりましょう。
「しゃれ」「回文」「アナグラム」それぞれ5つ以上ノートに書きましょう。自分で考えても、ご家族といっしょに考えてもかまいません。
- ・漢字ドリル 25⑪～⑳の練習をした後に、たしかめテスト6をやりましょう。丸付けをして、まちがえたところはうらに練習しましょう。31①～⑩の練習をした後は、たしかめテスト7を同じようにやりましょう。

<算数>

- ・25、27、28日の算数のかだいは、教科書をよく読み、プリントをやりましょう。終わったら、ノートにはりましょう。

<理科>

- ・かんさつは、めが出たら2しゅるいをえらんでかんさつカードにかきましょう。
- ・理科の動画は、「NHK for school」をけんさくし、サイトの「ばんぐみ」の中にある「小3」の「理科」を開くと、「ふしぎだいすき」という番組の中にあります。[\(https://www.nhk.or.jp/rika/rika3/\)](https://www.nhk.or.jp/rika/rika3/)

※インターネットかんきょうがご自宅にない場合は、学校にご相談ください。

【家庭学習計画】できたところに丸を付けましょう。

	25日(月)	チェック	26日(火)	チェック	27日(水)	チェック	28日(木)	チェック	29日(金)	チェック
国語	漢字ドリル (25①～⑩) ノートに練習 たしかめテスト 6		漢字練習 (整・相)		漢字練習 (落・着)		漢字練習 (洋・服)		漢字ドリル (31①～⑩) ノートに練習 たしかめテスト 7	
	音読 (p38～45 漢字の音と訓・ もっと知りたい、 友だちのこと)		音読 (p48～49 言葉で遊ぼう)		音読 (p48～49 言葉で遊ぼう)		音読 (p50～55 こまを楽しむ)		音読 (p50～ 55 こまを楽し む)	
	漢字ドリル 27・30 (ドリルに書きこみ)									
ノートに書こう (p48、49 言葉で遊ぼう)										
算数	P32 時こくと時間 プリント③ ノートにはる。		P33 時こくと時間 ノートに書く		p34～36 わり算 プリント①を ノートにはる		p37～38 わり算 プリント②を ノートにはる		ドリル 13・14	
	計算ドリル 10・11・12 (ノートに答えを書きましょう。 おぼえているかな (p47 ノートに書いて、お家の人に丸付けしてもらおう。答えは p149)									
理科	P24～31を読み、動画サイト「NHK for school」の「びっくり! あおむしだいへんしん」を見る。									
社会	地図記号を覚える									
体育	なわとび ラジオ体そう		なわとび ラジオ体そう		なわとび ラジオ体そう		なわとび ラジオ体そう		なわとび ラジオ体そう	
音楽	P41～42「富士山」3回音読し、意味を確かめる。P70～71「さんぼ」を歌う。手話にもチャレンジしてみよう。									
図工	いろいろデザイン									
道徳	p17～ 「やめられない」を読んで、ワークシートを書く。									
お手 伝い	そうじ、せんたく、料理など、自分の役割を決めて取り組む。									

※国語プリント「きつつきの商売」①～③の記入例をつけました。あくまでも例ですので、同じような内容が書かれているかの参考にしてください。



きつつきの商売 ①

名前

●「1」と「2」の場面の登場人物や、書かれているようすをせいにしましょう。

記入例

ねだん	音	登場人物がしたこと		場所・天気などのようす	
		お客さん	きつつき	天気	場所
百りル	コーン	<p>登場人物 (野うさぎ)</p> <p>「おとや」にまっさきにやってきました。 メニューをながめてぶなの音をえらんだ。 大きなぶなの木の下に立ってきつつきを見上げたままだまって聞いていた。</p>	<p>きつつき</p> <p>ぶなの木のみきをくちばしてカいっばいたいた。 ぶなの木の音もうごり聞いていた。</p>	晴れの日	ぶなの木林
ただ	パシパシ。ピチピチ。パリパリ。ドウドウドウ。ザワザワ。ザワ	<p>登場人物 (野ねずみの家族)</p> <p>「おとや」はじめてみんまで来た。とくくメニューを聞かせてくださいと言った。 みんははしんとだまって目をとじた。ずくんとずくんと。とくべつメニューの雨の音につつまれていた。</p>	<p>きつつき</p> <p>木のうろから出て野ねずみたちのいる場所にとび下りた。</p>	雨の日	ぶなの木林

きつつきの商売 ②

名前

●音を聞いて、動物たちはどんな気もちになったでしょうか。
① 場面に書かれていることをせいにしましょう。

場面

1

記入例

場面	記入例
1	<p>音を聞いた後 のようす</p> <p>きつつきも、うごり聞いていました。四分音符分よりも、うんと長い時間がすぎたゆきましました。</p>

② 動物たちの気もちとその理由を考えて書きましょう。

・気もち

・もっと聞いていたいなあ。

・その理由

だまって聞いていたのは、うごり聞き入っていることだと思っから。

かだい

- 音を聞いて、動物たちはどんな気もちになったでしょうか。
- ① 場面に書かれていることをせいりしましょう。

場面

2 記入例

したこと	・ここにこうなすいた。 ・目を開けたりとじたりした。
言ったこと	「ああ、聞こえる、雨の音だ。」 「ほんとだ。聞こえる。」 「雨の音だ。」 「へえ。」 「うふい。」
音を聞いた後のようす	すうっ、とすうっ、とくべつメニューの雨の音につつまれていた。

- ② 動物たちの気もちとその理由を考えて書きましょう。

・気もち

・すてきな音だな。 たのしいな。
 ・心地よい音だな。 気もちいいな。

・その理由

・なぜならにこにこしたり、うなずいたりしていたから。
 ・なぜなら雨の音につつまれていたから。